

## I 事業の概要

### 1 事務局

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団は、鎌倉地域の芸術文化の向上と振興、創造的な芸術文化活動の育成支援、国内外の優れた芸術文化の紹介を使命として運営しています。

令和2年度は、指定管理者として、鎌倉文学館と鏑木清方記念美術館の二つの文化施設の管理運営をおこないましたが、前年度に引き継ぎ6月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大にともなう鎌倉市からの要請により、鎌倉文学館、鏑木清方記念美術館は臨時休館となりました。再開後は、入場制限や消毒など感染対策を行うとともに、密を避けるためイベントなどは中止または映像配信に切り替えて実施しましたが、入場者数は前年度の約7割減となりました。

また鎌倉文学館は、令和5年度からの大規模修繕期間までの2年間の第4期指定管理期間の指定管理者として指名を受け応募申請し、提案書の提出と審査委員会のヒアリングを経て指定を受けました。

主催及び共催事業では、鑑賞創造事業として伝統芸能鑑賞会などを予定していましたが、感染拡大にともない次年度に延期しました。

第十五回鎌倉芸術祭においては、実行委員会を運営し、10月から12月末まで全部で9イベントをオンライン配信を含め実施しました。また神奈川県補助金を活用し鎌倉芸術祭の15年の歴史を振り返る動画やインタビューをまとめた動画を制作、無料配信することで鎌倉ならではの芸術表現を発信し、鎌倉地域における芸術文化の振興と地域活性化に寄与しました。

当財団が実行委員会の事務局を運営する鎌倉俳句&ハイク事業については、年間8,679句の投句があり各季ごとに特選句、入選句を選定、例年6月上旬に行う年間大賞表彰式は感染防止のため中止し、郵送による表彰をおこないました。

#### (1) 鑑賞創造事業

##### ア 主催・共催事業

①	伝統芸能鑑賞会 第六回鎌倉笑輪会「演芸玉手箱」 出演：柳家権太楼（落語）、一龍斎貞水（講談）、玉川奈々福（浪曲）、 宮田陽・昇（漫才）、長井好弘（演芸評論家） 令和2年10月17日（土）鎌倉芸術館小ホール → 令和3年8月28日（土）に延期
---	---

イ 第十五回鎌倉芸術祭

第十五回鎌倉芸術祭は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、映像配信事業及び参加イベント数を例年に比べ減少のうえ実施しました。詳細は以下のとおり。

①	第十五回鎌倉芸術祭実行委員会の運営 実行委員会 7回開催 「茶寮いの上」会議室 ほか オープニングレセプション 感染防止のため中止																																								
②	映像配信事業 第一回から第十四回までの記録写真及び映像、関係者によるインタビューをまとめた動画を制作し、「YouTube」による無料配信を実施 公開期間：令和2年10月3日より 動画再生時間：約15分 再生回数：約600回（令和3年3月末） 「神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金」交付を受け実施（補助金額900千円）																																								
③	イベント開催事業 新型コロナ感染防止対策を徹底のうえ、参加団体による下記の9イベントが開催されました。 <table border="1" data-bbox="384 987 1433 1957"> <thead> <tr> <th data-bbox="384 987 903 1043">イベント</th> <th data-bbox="903 987 1070 1043">開催日</th> <th data-bbox="1070 987 1299 1043">会場</th> <th data-bbox="1299 987 1433 1043">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 1043 903 1137">長谷かみしばい 「鎌倉長谷寺不思議物語」</td> <td data-bbox="903 1043 1070 1137">10月中 土・日</td> <td data-bbox="1070 1043 1299 1137">長谷寺</td> <td data-bbox="1299 1043 1433 1137">400人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1137 903 1232">鎌倉薪能金春流 「翁」「羽衣」「鍾馗」</td> <td data-bbox="903 1137 1070 1232">12/15</td> <td data-bbox="1070 1137 1299 1232">オンライン 無料配信</td> <td data-bbox="1299 1137 1433 1232">3,300人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1232 903 1326">鎌倉能舞台 「能を知る会・龍太鼓、熊坂」</td> <td data-bbox="903 1232 1070 1326">10/21</td> <td data-bbox="1070 1232 1299 1326">鎌倉能舞台</td> <td data-bbox="1299 1232 1433 1326">160人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1326 903 1420">鎌倉能舞台 「能を知る会・鶴亀」</td> <td data-bbox="903 1326 1070 1420">11/3</td> <td data-bbox="1070 1326 1299 1420">鎌倉能舞台</td> <td data-bbox="1299 1326 1433 1420">140人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1420 903 1514">画家・藤原牧夫と 長谷寺子ども忍者の世界展</td> <td data-bbox="903 1420 1070 1514">11/1～ 12/20</td> <td data-bbox="1070 1420 1299 1514">長谷寺</td> <td data-bbox="1299 1420 1433 1514">1,500人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1514 903 1608">秋に奏でる世界民謡 メゾソプラノ・ハーブ</td> <td data-bbox="903 1514 1070 1608">11/7</td> <td data-bbox="1070 1514 1299 1608">きらら鎌倉</td> <td data-bbox="1299 1514 1433 1608">120人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1608 903 1702">トークイベント 「ルーヴル美術館からの出発」他</td> <td data-bbox="903 1608 1070 1702">11/7</td> <td data-bbox="1070 1608 1299 1702">鎌倉パーク ホテル</td> <td data-bbox="1299 1608 1433 1702">170人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1702 903 1868">①絵画展「世界に挑む7人のアーティスト」 ②絵画展「笠木治郎吉」作品</td> <td data-bbox="903 1702 1070 1868">11/8～ 11/23</td> <td data-bbox="1070 1702 1299 1868">① 鎌倉パーク ホテル、 ② 笠木画廊</td> <td data-bbox="1299 1702 1433 1868">750人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1868 903 1957">僧侶と巡る鎌倉十三仏 ①東の巡礼 ②西の巡礼</td> <td data-bbox="903 1868 1070 1957">11/10・25 11/11・26</td> <td data-bbox="1070 1868 1299 1957">① 明王院他 ② 浄智寺他</td> <td data-bbox="1299 1868 1433 1957">①20人 ②20人</td> </tr> </tbody> </table>	イベント	開催日	会場	入場者数	長谷かみしばい 「鎌倉長谷寺不思議物語」	10月中 土・日	長谷寺	400人	鎌倉薪能金春流 「翁」「羽衣」「鍾馗」	12/15	オンライン 無料配信	3,300人	鎌倉能舞台 「能を知る会・龍太鼓、熊坂」	10/21	鎌倉能舞台	160人	鎌倉能舞台 「能を知る会・鶴亀」	11/3	鎌倉能舞台	140人	画家・藤原牧夫と 長谷寺子ども忍者の世界展	11/1～ 12/20	長谷寺	1,500人	秋に奏でる世界民謡 メゾソプラノ・ハーブ	11/7	きらら鎌倉	120人	トークイベント 「ルーヴル美術館からの出発」他	11/7	鎌倉パーク ホテル	170人	①絵画展「世界に挑む7人のアーティスト」 ②絵画展「笠木治郎吉」作品	11/8～ 11/23	① 鎌倉パーク ホテル、 ② 笠木画廊	750人	僧侶と巡る鎌倉十三仏 ①東の巡礼 ②西の巡礼	11/10・25 11/11・26	① 明王院他 ② 浄智寺他	①20人 ②20人
イベント	開催日	会場	入場者数																																						
長谷かみしばい 「鎌倉長谷寺不思議物語」	10月中 土・日	長谷寺	400人																																						
鎌倉薪能金春流 「翁」「羽衣」「鍾馗」	12/15	オンライン 無料配信	3,300人																																						
鎌倉能舞台 「能を知る会・龍太鼓、熊坂」	10/21	鎌倉能舞台	160人																																						
鎌倉能舞台 「能を知る会・鶴亀」	11/3	鎌倉能舞台	140人																																						
画家・藤原牧夫と 長谷寺子ども忍者の世界展	11/1～ 12/20	長谷寺	1,500人																																						
秋に奏でる世界民謡 メゾソプラノ・ハーブ	11/7	きらら鎌倉	120人																																						
トークイベント 「ルーヴル美術館からの出発」他	11/7	鎌倉パーク ホテル	170人																																						
①絵画展「世界に挑む7人のアーティスト」 ②絵画展「笠木治郎吉」作品	11/8～ 11/23	① 鎌倉パーク ホテル、 ② 笠木画廊	750人																																						
僧侶と巡る鎌倉十三仏 ①東の巡礼 ②西の巡礼	11/10・25 11/11・26	① 明王院他 ② 浄智寺他	①20人 ②20人																																						

ウ 鎌倉俳句&ハイク事業

①	鎌倉俳句&ハイク実行委員会の運営 実行委員会 2回開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催
②	投句ポストの句の回収、各季入選作品の選考と発表 年 4回 (5月、8月、11月、2月) 年間投句数 8,679句
③	鎌倉駅地下道ギャラリー50への各季入選作の掲示と事業の周知 令和2年9月29日(火)～10月5日(月)
④	鎌倉俳句&ハイク年間大賞表彰 令和2年6月7日(日) 11:00より 鎌倉文学館 前庭及び講座室 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため式典中止、郵送による表彰実施

(2) 鑑賞創造事業(後援事業)

①	「吉里吉里忌 2020」 主催者：吉里吉里忌実行委員会/山形県川西町/井上事務所 縁のあるゲストが様々な視点から井上ひさしを語る講演会 令和2年11月15日(日) 14:00～17:30 川西町フレンドリープラザ
②	「矢野顕子リサイタル in 鎌倉 2020」 主催・企画制作：岩神六平事務所 Rock' n' Blue 矢野顕子のピアノ弾き語りによるアコースティック・コンサート 令和2年12月21日(月) 19:00開演 鎌倉芸術館 小ホール

(3) 管理

ア 臨時休館について

鎌倉文学館、鏑木清方記念美術館は、新型コロナウイルス感染拡大にともなう鎌倉市の要請により前年度2月28日から引き続き6月8日まで臨時休館しました。

イ 鎌倉文学館指定管理応募事務

令和3年、令和4年度の第4期鎌倉文学館指定管理者に指名により応募し、下記の日程で鎌倉文学館の指定管理者に選定されました。

(応募団体「鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体」)

令和2年11月5日 鎌倉文学館第4期指定管理期間指定管理者提案要項受領

令和2年11月25日 指定管理者指定申請書提出

令和2年12月14日 鎌倉文学館指定管理者選定委員会ヒアリング出席

令和3年1月19日 鎌倉文学館の指定管理者の選定結果について(通知)受領

ウ 助成金等申請業務

緊急事態宣言発令後、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にともなう各種助成金等の申請を行いました。

	助成金等名称	内容	申請先	結果
①	神奈川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金	神奈川県の休業要請による協力金	神奈川県産業労働局中小企業支援課	不交付
②	緊急雇用安定助成金	休館中の従業員休業補償金(雇用保険非加入者対象)	厚生労働省・神奈川県労働局	交付
③	雇用調整助成金	休館中の従業員休業補償金(雇用保険加入者対象)	厚生労働省・神奈川県労働局	交付
④	神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金	第十五回鎌倉芸術祭実行委員会事務局として鎌倉芸術祭感染防止対策及び映像配信事業	神奈川県国際文化観光局マグカル担当	交付
⑤	文化芸術活動の継続支援事業(文化庁令和2年度第2次補正予算事業)	鎌倉文学館、鏑木美術館再開館のための感染防止対策及び映像配信事業	文化庁・独立行政法人日本芸術文化振興会	交付
⑥	令和元年度未払消費税納税猶予申請	5月末納付期限の1年延期(8月19日納付済み)	国税庁・鎌倉税務署	決定

エ その他

公益財団法人として、組織および事業の適正な運営を行い、法令、定款や諸規程を遵守するとともに、厳正な会計処理をおこない、これらについて神奈川県および鎌倉市に対し、定期提出書類により報告しました。

## 2 鎌倉文学館

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日から6月8日まで休館しました。再開館後もその影響は大きく、年間の来館者は2万7842人になりました。

春と夏の特別展は休館の影響を受け、会期と内容を事業計画から変更し、開催しました。春は鎌倉に長く住んだ作家・脚本家の井上ひさしを紹介する展覧会を、会期を変更して開催しました。夏の子ども向け展覧会は安全面を考慮し中止し、収蔵品を中心に脚本家・映画監督の小津安二郎を紹介する展覧会を開催しました。秋以降は事業計画とおりで、秋は開館35周年を記念し、日本人で初めてノーベル文学賞を受賞した川端康成を紹介する展覧会を、冬は収蔵品展として当館所蔵の資料から、作家の身のまわりの愛用品などを紹介しました。

教育普及事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子ども向けのイベントや鎌倉を巡る文学スタンプラリー、また休館中および緊急事態宣言下の文学散歩を中止しました。そのほかの講座については、YouTubeでの動画配信を行いました。会場の定員をこえる視聴があり、より多くの方に文学と親しむ機会を提供することができました。

### (1) 展示事業

①	収蔵品展 「作家と歩く鎌倉 その4 長谷・稲村ガ崎方面」 ※令和元年12月21日(土)から継続 令和2年4月1日(水)～4月12日(日) 0日 →中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、4月1日から6月8日まで臨時休館)	
②	特別展「井上ひさし 鎌倉の日々」 令和2年4月18日(土)～7月5日(日) 76日 →会期を以下に変更 令和2年6月9日(火)～8月23日(日) 69日 (同時開催「生誕130年 日夏耿之介」 常設展示室3)	5,367人
③	特別展 子どもたちへ、未来へシリーズ10「とよたかずひこの世界」 特別協力：とよたかずひこ 令和2年7月11日(土)～9月22日(火・祝) 66日 →会期、内容を以下に変更 特別展「小津安二郎」 令和2年8月29日(土)～9月22日(火・祝) 22日 (同時開催「生誕130年 日夏耿之介」 常設展示室3)	2,603人
④	開館35周年記念 特別展「川端康成 美しい日本」 令和2年10月4日(日)～12月23日(水) 76日間 (同時開催「没後30年 永井龍男」 常設展示室1 「生誕150年 井上剣花坊」 常設展示室3)	14,214人

⑤	<p>収蔵品展「作家 身のまわり その2」          令和3年1月5日(火)～3月31日(水) 75日          ※令和3年4月11日(日)まで継続          (同時開催 常設展示室3          「生誕140年 厨川白村」 1月5日～3月5日          「関東大震災をこえて～久米正雄」 3月6日～3月31日          「全米図書賞(翻訳文学部門)受賞記念 柳美里」 1月5日～3月31日)          5,658人</p>
⑥	<p>常設展「鎌倉ゆかりの文学」 ※展示替 6月、8月、10月、12月          令和2年6月9日(火)～令和3年3月31日(水)          (新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月1日から6月8日まで臨時休館)</p>
⑦	<p>全国文学館協議会共同展示「関東大震災をこえて～久米正雄」常設展示室3          令和2年4月1日(水)～4月12日(日)          →中止          (新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月1日から6月8日まで臨時休館)</p>
⑧	<p>常設展 特集展示「生誕130年 日夏耿之介」常設展示室3          令和2年6月9日(火)～9月22日(火・祝)          特別展「井上ひさし 鎌倉の日々」・特別展「小津安二郎」と同時開催</p>
⑨	<p>常設展 特集展示「没後30年 永井龍男」常設展示室1          令和2年10月4日(日)～12月23日(水)          ※特別展「川端康成 美しい日本」と同時開催</p>
⑩	<p>常設展 特集展示「生誕150年 井上剣花坊」常設展示室3          令和2年10月4日(日)～12月23日(水)          ※特別展「川端康成 美しい日本」と同時開催</p>
⑪	<p>常設展 特集展示「生誕140年 厨川白村」常設展示室3          令和3年1月5日(火)～3月5日(金)          ※収蔵品展「作家 身のまわり その2」と同時開催</p>
⑫	<p>全国文学館協議会共同展示「関東大震災をこえて～久米正雄」常設展示室3          ※令和3年4月11日(日)まで継続          令和3年3月6日(土)～3月31日(水)          ※収蔵品展「作家 身のまわり その2」と同時開催</p>
⑬	<p>常設展 特集展示「全米図書賞(翻訳文学部門)受賞記念 柳美里」常設展示室3          ※令和3年4月11日(日)まで継続          令和3年1月5日(火)～3月31日(水)          ※収蔵品展「作家 身のまわり その2」と同時開催</p>

開館日数 242日、年間入館者数 27,842人(1日平均 115人)

(2) 普及事業

ア 文学講演会

①	文学講演会「井上ひさしの『鎌倉』時代『アジール』と『和解の場』」 令和2年6月20日(土) 講師：成田龍一(歴史学者) →動画配信に変更 令和2年8月20日(木)～9月30日(水)配信  再生回数 264 回
②	文学講演会「井上ひさし、戯曲の魅力」 令和2年6月7日(日) 対談：神野三鈴(女優)・井上ユリ(井上ひさし夫人) →動画配信に変更 令和2年8月21日(金)～9月30日(水)配信  再生回数 470 回

イ 文学講座

①	朗読ワークショップ「声に出して読む井上ひさし」 令和2年6月18日(木) 講師：鈴木佳由(演劇集団 円) →動画配信に変更 令和3年1月23日(土)～3月31日(水)配信  再生回数 254 回
②	文学講座「川端康成と美」 講師：酒井忠康(美術評論家・世田谷美術館館長) →動画配信に変更 令和2年12月8日(火)～令和3年1月11日(月)配信  再生回数 437 回
③	文学講座「川端康成と映画」 ※鎌倉市川喜多映画記念館との連携事業 講師：阿部久瑠美(鎌倉市川喜多映画記念館学芸員) →動画配信に変更 令和2年12月8日(火)～令和3年1月11日(月)配信  再生回数 231 回
④	古典講座「川端康成と『源氏物語』」 講師：三田村雅子(フェリス女学院大学名誉教授) →動画配信に変更 令和2年12月8日(火)～令和3年1月11日(月)配信  再生回数 420 回
⑤	自作を語る「富岡幸一郎『川端康成一魔界の文学』」 講師：富岡幸一郎(文芸評論家、鎌倉文学館館長) →動画配信に変更 令和2年12月8日(火)～令和3年1月11日(月)配信  再生回数 236 回

⑥	朗読ワークショップ「声に出して読む川端康成」 講師：鈴木佳由（演劇集団 円） →動画配信に変更 令和3年1月23日(土)～3月31日(水)配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 37回(3月末日まで)
⑦	自作を語る「大崎梢『さよなら願いごと』」 講師：大崎梢（作家） →動画配信に変更 令和3年3月3日(水)～3月31日(水)配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 115回(3月末日まで)
⑧	古典講座「芭蕉の鎌倉」 講師：長谷川權（俳人） →動画配信に変更 令和3年3月27日(土)～3月31日(水)配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 308回(3月末日まで)

#### ウ 資料解説講座

①	資料解説講座「花と文学 与謝野晶子」 令和2年7月1日(水) 講師：鎌倉文学館職員 →動画配信に変更 令和3年3月31日(水)～配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 11回(3月末日まで)
②	資料解説講座「作家 身のまわり」 講師：鎌倉文学館職員 →動画配信に変更 令和3年3月31日(水)～配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 14回(3月末日まで)

#### エ 資料調査講座

①	資料調査講座「正岡子規 書簡」 講師：鎌倉文学館職員 →動画配信に変更 令和3年3月31日(水)～配信 ※令和3年度へ継続 再生回数 15回(3月末日まで)
---	--

#### オ 文学散歩

①	文学散歩1「佐助周辺」 令和2年5月13日(水)、14日(木)、19日(水)、20日(木) 講師：鎌倉文学館学芸員 →中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月1日から6月8日まで臨時休館)
---	--

②	文学散歩2「長谷周辺」 令和2年11月4日(水)、5日(木)、10日(火)、11日(水) 各日10:00~11:30 講師:鎌倉文学館学芸員	34人
③	文学散歩3「稲村ガ崎周辺」 令和3年3月10日(水)、11日(木)、16日(火)、17日(水) 講師:鎌倉文学館学芸員 →中止 (緊急事態宣言下のため)	

#### カ こども向けイベント

①	おはなし会「角野栄子さんのおはなしの扉」 会場:鎌倉文学館 講座室 講師:角野栄子(童話作家) →中止
②	ワークショップ「やってみよう文学館のおしごと」 会場:鎌倉文学館 講座室 講師:鎌倉文学館職員 →中止
③	こども向けワークショップ →中止

#### キ スタンプラリー

①	文学館フェスティバル「文学スタンプラリー」 →中止
---	------------------------------

#### ク その他 教育普及活動

①	ギャラリートーク 毎週土・日曜日、祝日 解説:鎌倉文学館職員 →中止
②	学芸員実習の受け入れ 令和2年7月29日(水)~7月31日(金)・8月4日(火)~8月6日(木) 大学生8人
③	第9回鎌倉文学館こども文学賞 全国の小学生、中学生から詩を募集。 募集期間:令和2年7月1日(水)~9月18日(金) 審査員:三木 卓(作家・詩人)角野栄子(童話作家) 富岡幸一郎(文芸評論家・鎌倉文学館館長) 賞:小学生の部、中学生の部 各 大賞1名、入賞10名 応募総数:小学生の部252作品、中学生の部1,020作品 表彰式:令和2年11月20日(金)~1月11日(月)配信 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため動画配信に変更) 再生回数554回

④	希望ヶ丘高校教員の社会体験研修 電話対応 令和3年1月28日(木)	1人
---	--------------------------------------	----

(3) 連携事業

①	番組出演 鎌倉 FM「鎌倉シーサイドステーション」 令和2年6月から令和3年3月まで毎月1回放送(4月、5月は中止) 出演者：鎌倉文学館職員	
②	企画協力(執筆) 一般財団法人康信会鎌倉霊園 「鎌倉ゆかりの文学者」(広報誌「鎌倉逍遥」に連載) 年6回	
③	スタンプラリー「井上ひさし展2020 スタンプラリー」 令和2年6月9日(火)～12月23日(水) 井上ひさしゆかりの6館(遅筆堂文庫、仙台文学館、世田谷文学館、市川市文学ミュージアム、吉野作造記念館、鎌倉文学館)と共同開催 台紙配布数 172枚	
④	イベント協力 川喜多映画記念館 特別展「生誕100年 激動の時代を生きた二人の女優×特別展「川端康成展」 入館料相互割引 令和2年9月11日(金)～12月23日(水)	利用者 14人
⑤	共催イベント 公益財団法人川端康成記念会 「川端康成邸 庭園公開」 令和2年11月14日(土)午前・午後の2回 講師：鎌倉文学館職員	18人
⑥	出張講座 川喜多映画記念館 講座「文学と映画の『山の音』」 令和2年12月12日(土) 会場：川喜多映画記念館 講師：鎌倉文学館職員	33人
⑦	イベント協力 鎌倉はせのわ「梅まちめぐり」 令和3年1月23日(土)～3月14日(日)まで 「梅」にまつわるミニ展示協力	
⑧	動画制作協力 大仏通り商店街・鎌倉駅前商店街 大仏通り商店街、鎌倉駅前商店街のプロモーション動画制作に協力し、館長のインタビュー撮影 令和3年2月23日(火)撮影	

(4) 調査研究事業

ア 図録等の製作

①	図録『井上ひさし 鎌倉の日々』(1,000部)
②	図録『川端康成 美しい日本』(1,200部)

イ レプリカの作製

①	田中英光 原稿「愛流」冒頭
---	---------------

ウ 所蔵資料の修繕

①	高浜虚子 俳句書「大濤に踊りあらはれ初日の出 虚子」軸装へ
②	星野天知 草稿軸「文学界創刊顛末記」元の原稿用紙の形態へ

エ 外部への発表

①	全国文学館協議会紀要第 14 号 「大森直道旧蔵資料について」
---	------------------------------------

オ 資料のデータベース化について

計画にもとづき資料のデータ化を進めました。

(5) その他

ア 庭園を活用した広報活動

春のバラ開花時期に毎年開催している「バラまつり」は、5月8日（金）～6月14日（日）まで、イベントについても調整していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館により中止。ワークショップをバラまつり期間中から3月20日（土）に日程を変更し開催予定でしたが、再度の感染拡大により中止しました。

秋のバラ開花時期に毎年開催している「文学館フェスティバル」は、10月10日（土）～11月23日（月）まで予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中止しました。

①	ワークショップ「鎌倉彫の小皿を彫ってみよう！」共催：鎌倉彫資料館 会場：鎌倉文学館 講座室 講師：遠藤英明（鎌倉彫資料館館長） バラまつり期間中 →令和3年3月20日（土）に変更 →中止
②	バラまつり「バラの解説」 ※自由参加 会場：鎌倉文学館 バラ園 講師：荒省三（シルバー人材センター） →中止
③	バラまつり テラスコンサート名称未定 令和2年5月24日（日） 会場：鎌倉文学館 テラス 出演：能澤摩耶、辻英恵 →中止
④	バラまつり テラスコンサート名称未定 令和2年5月30日（土） 会場：鎌倉文学館 テラス 朗読：小林亜紀子（俳優） 出演：ライトハウスアンサンブル →中止

⑤	バラまつり 青空落語 令和2年5月31日(日) 会場：鎌倉文学館 テラス →中止
---	---

イ 記念日に関連した広報宣伝  
 記念日に関連したイベントを開催し、広報宣伝を行いました。

①	鎌倉文学館でクリスマス「クリスマス特別展示」 令和2年12月1日(火)～23日(水) 会場：鎌倉文学館 常設展示室1、2、4
②	愛は言葉だ！文豪のハートにふれるバレンタイン&ホワイトデー 「バレンタイン特別展示」 令和3年1月23日(土)～3月14日(日) 会場：鎌倉文学館 常設展示室1、2、4 文豪の愛の言葉おみくじの実施 (参加人数 2,742人)

ウ 鎌倉文学館外での広報宣伝

①	ギャラリー50への掲示 鎌倉文学館の事業などの案内を鎌倉駅のギャラリー50に掲示 【春】中止 【秋】9月29日(火)から10月5日(月) 7日間
---	---

#### (6)文化施設の管理運営事業

鎌倉文学館（鎌倉市長谷 1-5-3）の指定管理者(指定管理期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日)として、鎌倉市との鎌倉文学館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

### 3 鐫木清方記念美術館

令和2年度は、第4期指定管理期間の2年目として活動を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出を受け、4月1日から6月8日まで臨時休館しました。また、令和3年1月12日から3月12日まで展示設備更新に伴い休館したため、例年より開館日数は約100日少なく、来館者は年間6,056人となりました。

展示事業は昨年度からの継続事業と第1回の特別展を中止し、第2回の特別展は企画展に変更したため、1回の特別展と5回の企画展を行いました。特別展では三遊亭圓朝没後120年に関連した展示を行い、企画展では清方が手がけたデザインや挿絵画家としての画業を中心に、着物などの立体や木版画作品など様々な作品資料を展示しました。

普及事業は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、ほとんどの事業を中止せざるを得ませんでした。春・夏休み親子鑑賞は例年通り実施し、参加者にワークシートを配布しました。また、展示解説を中止した代わりに当館YouTubeチャンネルに展示解説動画を2本公開しました。

調査研究においては、叢書22「鐫木清方と昭和の美人画」を発行し、作品及び資料の図版と解説を閲覧できる「収蔵品データベース」に下絵のデータ(241点)を追加し、令和元年度の年報とともにホームページで公開しました。

#### (1) 展示事業

①	令和元年度からの継続事業 企画展「清方の挿絵と装丁～華麗なる木版画の世界～」 0日 令和2年4月1日～4月12日→中止 (令和2年2月29日から継続) ※感染拡大防止の為、2月28日から6月8日まで臨時休館
②	特別展「江戸東京の女性美—清方の美人画を中心に—」 0日 令和2年4月16日～5月20日→中止 ※感染拡大防止の為、2月28日から6月8日まで臨時休館
③	特別展「梶田半古生誕150年記念 花ひらく明治の女性美—清方と半古—」 令和2年5月23日～6月28日 →期間、内容を以下に変更 企画展「清方の芸術、美へのあこがれ」 18日 令和2年6月9日～6月28日 329人
④	企画展「きらめく夏—清方と遊心庵—」 45日 令和2年7月4日～8月25日 1,217人
⑤	企画展「和のよそおい—清方の意匠・デザイン—」 45日 令和2年8月29日～10月20日 1,429人
⑥	特別展「あやし、うるはし—清方と圓朝—」 31日 令和2年10月24日～11月29日 1,578人

⑦	企画展「はなやぐ春、よろこぶ春—明治・大正・昭和の正月—」 令和2年12月4日～令和3年1月11日	29日 880人
※令和3年1月12日（火）～3月12日（金）まで設備更新のため休館		
⑧	企画展「さしえ、華やかなりし頃—清方が受け継ぐ挿絵の美—」 令和3年3月13日～3月31日 (令和3年4月11日まで継続)	16日 623人

開館日数 184 日、年間入館者数 6,056 人（1 日平均 33 人）

(2) 普及事業

①	美術講演会 令和2年6月2日（火）→中止
②	美術講演会 令和2年11月10日（火）→中止
③	市民講座 学芸員・客員研究員による講座 令和2年5月12日（火）～15日（金）→中止
④	ギャラリートーク（展示解説） 毎週土・日・祝日→中止。 代わりに企画展「和のよそおい」「はなやぐ春、よろこぶ春」の展示解説動画を当館 YouTube に公開。 再生回数：「和のよそおい」111回、「はなやぐ春、よろこぶ春」136回
⑤	日本画ワークショップ 日本画材を使った初心者向けのワークショップ 令和2年5月10日（日）、6月14日（日）、9月19日（土）、10月17日（土）、11月21日（土）→中止
⑥	日本画制作実演 令和2年10月10日（土）、11日（日）→中止
⑦	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 令和2年4月1日（水）～5日（日）→中止
⑧	子ども参加プログラム 日本画 令和2年4月2日（木）、7月30日（木）、31日（金）→中止
⑨	子ども参加プログラム 木版画 令和2年4月3日（金）、8月6日（木）7日（金）→中止
⑩	子ども参加プログラム 「夏休み親子鑑賞」令和2年7月4日（土）～8月25日（火） 26人（内、同伴者15人）

⑪	子ども参加プログラム 「春休み親子鑑賞」 令和3年3月26日（金）～3月31日（水） 9人（内、同伴者2人） （令和3年4月4日（日）まで継続）
⑫	インターン・インターンシップの受け入れ →中止
⑬	学芸員実習生の受け入れ 令和2年7月28日（火）～31日（金）、8月4日（火）～7日（金）、 26日（水）、27日（木） 10日間 2人
⑭	未就学児童と小学校低学年対象ワークショップ 「親子で美術館へ行ってみよう！」 令和2年7月29日（水）→中止
⑮	散策型鑑賞プログラム 「清方の散歩道と作品鑑賞」 令和2年6月12日（金）、17日（水）、19日（金）、21日（日） →中止
⑯	着物割引き 令和2年8月29日（土）～10月20日（火） 45日間 45人
⑰	清方誕生日記念！絵はがきプレゼント 令和2年8月29日（土）～9月6日（日） 8日間 80人
⑱	企画展「はなやぐ春、よろこぶ春—明治・大正・昭和の正月—」 関連企画「新春お年玉」絵はがきプレゼント 令和3年1月4日（月）～1月11日（月・祝） 8日間 281人

(3) 調査研究事業

①	収蔵作品や資料の修復（32点）
②	叢書22「鏑木清方と昭和の美人画」発行 令和3年2月20日 発行
③	鎌倉市鏑木清方記念美術館 年報（2019年度）発行およびホームページへの公開 令和3年3月30日 公開
④	ホームページ上の「収蔵品データベース」へ下絵のデータ（241点）の追加 令和3年3月31日 公開

#### (4) その他

##### ア ギャラリー50への掲示

例年は普及事業の子ども参加プログラムの作品を掲示していましたが本年度は事業を中止したため、鎗木清方記念美術館の事業などの案内の掲示を、鎌倉駅のギャラリー50で行いました。

【春】中止

【秋】9月29日（火）から10月5日（月） 7日間

##### イ ボランティアの活動

専門知識の講義を受けたサポート・スタッフが、資料整理、展示作品の選定・貸出など展示の立案や子ども向けワークシートへのイラスト提供など、展示事業と教育普及事業等に参加しました。

##### ウ 客員研究員制度

大学との連携と市民参加による客員研究員が収蔵品データベースに掲載する解説の作成のほか、叢書に関連する調査研究事業等の美術館事業等に携わりました。

##### エ 職員の研修

職員の自己研修を奨励し、受講後は館内職員に対して報告会を行い、職員全体のレベルアップを図りました。

##### オ 他施設との連携

例年は関係する美術館や近隣文化施設等と連携し、スタンプラリーや広報連携、相互割引等を行っていますが、本年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止しました。

①	鎌倉文化ゾーン 小町通り・八幡宮エリア ミュージアムめぐりスタンプラリー →中止
②	鎌倉の小さな美術館へようこそ！→中止
③	清方・蓬春連携企画→中止

##### カ 子どものためのワークシートの配布

春・夏休み親子鑑賞の参加者を対象にワークシートを配布し、次世代を中心に清方の画業と日本画、木版画への理解を深め、伝統ある日本の美の普及に努めました。

##### キ 英文表記の拡充

展示作品のキャプションについて、順次英文表記を拡充させました。

#### (5) 文化施設の管理運営事業

鎌倉市鎗木清方記念美術館（鎌倉市雪ノ下1-5-25）の指定管理者（指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日）として、鎌倉市との鎌倉市鎗木清方記念美術館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

## II 処務の概要

### 1 役員等に関する事項

#### 役員名簿

(令和3年3月末現在)

理事長	森田 晃輔
副理事長	牧田 知江子
専務理事	岡林 馨
理事	朝比奈 恵温
理事	富岡 幸一郎
理事	鳥谷 尚道
理事	真室 佳武
監事	東山 勉
監事	梨木 はるみ

#### 評議員名簿

(令和3年3月末現在)

評議員	梅谷 公雄
評議員	後藤 尚子
評議員	斉藤 隆晴
評議員	野口 公子
評議員	野口 稔
評議員	兵藤 芳朗
評議員	益田 朋子
評議員	村田 佳代子

## 2 職員に関する事項

### 職員名簿（令和3年3月末現在）

事務局長	岡林 馨
本部総務課 課長	浅岡 麻美子

鎌倉文学館 文学館課	
副館長	小田島 一弘
資料担当課長	井上 弘子
係長	山田 雅子
事務員	榎本 雅子

楠木清方記念美術館 美術館課	
副館長	箕輪 智子
事務員	今西 彩子

### 3 理事会等に関する事項

#### (1) 理事会

<b>第1回</b>	開催日	令和2年5月12日	(決議及び報告の省略による開催)
	議案第1号	令和元年度(2019年度)事業報告について	
	議案第2号	令和元年度(2019年度)一般会計及び特別会計収支決算について	
	議案第3号	令和2年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項について	
	報告事項1	新理事の選任手続き及び令和2年度第2回理事会の開催について	
	報告事項2	職務の執行状況について	
	報告事項3	職員の定期昇給据置について	
<b>第2回</b>	開催日	令和2年5月28日	(決議及び報告の省略による開催)
	議案第4号	理事長の選定について	
	議案第5号	副理事長の選定について	
	議案第6号	専務理事の選定について	
	報告事項4	令和2年度定時評議員会における評議員、理事及び監事の選任結果について	
<b>第3回</b>	開催日	令和2年10月22日	
	議案第7号	令和2年度一般会計及び特別会計収支補正予算について	
	議案第8号	令和2年度第2回評議員の日時、場所、目的である事項について	
	報告事項5	令和2年度上半期事業報告について	
	報告事項6	第十五回鎌倉芸術祭の開催状況について	
	報告事項7	職務の執行状況について	
<b>第4回</b>	開催日	令和3年2月25日	
	議案第9号	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の基本財産一部減額について	
	議案第10号	令和3年度事業計画について	
	議案第11号	令和3年度一般会計及び特別会計収支予算について	
	議案第12号	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団職員給与規程の改定について	
	議案第13号	令和2年度第3回評議員会の日時、場所、目的である事項について	
	報告事項8	鎌倉文学館指定管理者応募結果について	

上記の日程で理事会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。

#### (2) 監査

開催日	令和2年5月7日
監査内容	令和元年度公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の決算について

上記の日程で決算監査を行い、令和元年度の決算書類は適正であると認められました。

### (3) 評議員会

<b>定 時</b>	開催日	令和2年5月28日	(決議及び報告の省略による開催)
	議案第1号	令和元年度(2019年度)事業報告について	
	議案第2号	令和元年度(2019年度)一般会計収支決算及び特別会計収支決算について	
	議案第3号	評議員の選任について	
	議案第4号	理事の選任について	
	議案第5号	監事の選任について	
	報告事項1	職員の定期昇給据置について	
<b>第2回</b>	開催日	令和2年10月29日	
	議案第6号	令和2年度一般会計収支補正予算及び特別会計収支補正予算について	
	報告事項2	令和2年度上半期事業報告について	
	報告事項3	第十五回鎌倉芸術祭の開催状況について	
<b>第3回</b>	開催日	令和3年3月9日	
	議案第7号	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の基本財産一部減額について	
	議案第8号	令和3年度事業計画について	
	議案第9号	令和3年度一般会計及び特別会計収支予算について	
	議案第10号	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団職員給与規程の改定について	
	報告事項4	鎌倉文学館指定管理者応募結果について	

上記の日程で評議員会を開催し、各議案については原案どおり了承されました。